泌尿紀要5巻12号
昭和34年12月

膀胱異物（体温計）の1例

和歌山大学皮膚泌尿器科学教室（主任　西村長応教授）
玉　置　琢　二

A Case of the Foreign Body (Thermometer) in the Bladder

Takuji TAMAKI

From the Department of Dermatology and Urology, Wakayama School of Medicine
(Director : Prof. N. Nishimura)

A case of the foreign body (thermometer) in the bladder in a 24 years-old woman is reported.

It was inserted through the urethra by her husband, and was removed by suprapubic cystostomy.

Statistical and therapeutical problems were discussed.

膀胱異物の報告は1958年山崎・玉置によれば，1957年4月迄の全報告例は456例とされ，其の数も益々増加しつつあり，其の種類も千差万別であるが，我々は体温計による1例を経験したので報告する。

症　　例

岡田某，24才，既婚女子

主訴：2日前風邪気味にて膣内温度測定中あやまつて尿道より棒状体温計を膀胱内に陥入せしめたと．

既往症：特記事項なく，又以前にかかる異物など膀胱内に挿入したことなしと．

家族歴：特記事項なく，夫も精神異常などみとめない．

現病歴：2日前に体温計を陥入せしめたが翌日より血尿及び38°Cの発熱あり．次で下腹部不快感，下腹痛を訴えるに至つた．

尚患者及び其の夫は前記の如く，其の挿入に就ては，膣内温度測定中であつたと言を左右にしていたが，後日に至り，前戯中に尿道に挿入したものが，膀胱に陥入せるものであることを明らかにし得たものである．

現症：体格中等度，栄養良好，胸部に所見なく，腹部は平坦，下腹部全般に自痛発及び軽い圧痛あり．外陰部に異常を認めず，精神異常を認めない．

一般検査事項に異常を認めない．

泌尿器科的検査事項：

尿：血尿，蛋白中等度陽性，沈渣赤血球多数，白血球少数，上皮細胞及び雑菌を認めた．

膀胱鏡所見：容量150c.c. 以上，膀胱内に棒状体温計が，球部を右にして，ほぼ横位をしめ，其の両端が膀胱壁につかえ，膀胱を拡張せしめる間，体温計は不動であつた．膀胱壁は全般に充血し，出血が認められた．

膀胱部レ線像は，第Ⅰ図の如くやはり棒状体温計が球部を右に横位を占める．水銀粒の散布する像なく，破損していないのを確かめた．

非観血的治療の目的で，腰麻のもとに，膀胱を拡張，400c.c. 以上硼酸水を入れるもやはり膀胱内にて体温計を動かすことは出来ずこれ以上の操作により破損を生ずるおそれがあつたので，高位切開により剔出した．

手術は型の如く行い，膀胱壁を約3cm切開し体温計を剔出す．

剔出体温計はライト棒状体温計で，37.8°Cを指示す

術後経過は良好であり．術後12日で退院した．

考案及び統計的観察

膀胱異物として，体温計の報告は，1927年松山　石井に始まり，我々の症例は第17例目であり，膀胱，尿道にまたがるもの2例化学用液温

第1表　体温計による膀胱異物症例

番号	報告者	年次	年令	性	侵入原因	滞留期間	除去法	備考
1	松山・石井	昭和 2年	49	♂	不詳	不詳	不詳	
2	諸橋	3	15	♂	恐らく手淫	約45日	高位切開	塩類沈着
3	山本・大森	9	13	♀	手淫	3日	高位切開	
4	渡辺	12	22	♀	手淫	2日	コッヘル（ゴム管で被う）	
5	山本・河野	13	28	♂	恐らく手淫	4年	高位切開	結石32 g
6	土屋・峰	25	23	♀	夫の悪戯	1日	小指にて尿道口に持ち来りピンセットにて	
7	〃	25	16	♂	手淫	1日	砕石膀胱鏡にて失敗高位切開	
8	原田・小沢 斉藤・辻	26	16	♀	手淫	3年	高位切開	
9	大矢	26	36	♀	手淫	不詳	高位切開	
10	南上・森	26	28	♀	不詳	不詳	高位切開	
11	山本	30	26	♀	手淫か 夫の悪戯	当日	ヤング氏膀胱鏡	
12	黄	32	21	♀	手淫	5日	腎臓鉗子ゴム管で被う	
13	佐藤	32	27	♀	不詳	不詳	高位切開	
14	福田	32	57	♂	不詳	6時間	高位切開	
15	黒田・加藤	32	59	♂	手淫	不詳	高位切開	
16	山崎・玉置	33	不詳	不詳	不詳	不詳	不詳	
17	玉置	34	24	♀	夫の悪戯	3日	高位切開	

第2表　体温計の膀胱尿道にまたがるもの

番号	報告者	年次	年令	性	侵入原因	滞留期間	除去法	備考
1	石川	昭和 5年	17	♂	手淫	1日	手術（術式不明）	寒暖計の切片15cm
2	市川	10	21	♂	手淫	1日	引き出す	
3	吉田・三浦	24	17	♂	手淫	5日	高位切開	
4	橋爪	27	24	♂	戯れ	不詳	患者自身引き出す	

計の切片2例を加えると21例となり，これは山崎・玉置（1958）によると膀胱異物報告総数456例中4.4％であり，膀胱異物の種類としては，第8位で，体温計というものが比較的身近な存在であるためにかかる数値を示すものであると思われる．

1）年令的関係

医療の過程に於て挿入され，又は外傷により導入された異物以外のもの，例えば体温計の如きは，手淫若しくは，前戯により挿入されたと考えられるのは当然で従つて其の年令も，一般異物を観察する場合に比して低く，且つ年令分布も狭く，最低13才，最高59才で，思春期以後30才迄の者が多く，大多数は10才，20才台である．他の異物についても此の年令層の者が多く，最近の報告では，石山・馬場（1954）では，20才台が388例中127例（32.9％）であるといい，他の各著者の報告も概ね一致している．

2）性別

性別については，ほぼ同数を示し，他の膀胱異物が男子に多いのと異なる．

3）侵入原因

不明5例を除けば，其のすべてが，手淫，若しくは夫の悪戯によるものでいづれも尿道を介して迷入したものである．

4）滞留期間

体温計の如きは，挿入したことを自覚し，又症状の発現があるため，受診するに至る迄の期間は短かい　それでも羞恥心を以て隠蔽せんとするものもあるらしく，河野（1938）は4年間，原田　小野・齊藤・辻（1951）は3年間の長きに亘り滞留し，結石を生じた例を報告している．

5）除去方法

高位切開により除去するのが，最も安全性の高いものであるが，非観血的除去を行い得れば，これにこしたことがなく，このため渡辺（1937）はゴム管にて被ひ，コッヘルにて挾み出し，土屋　峰（1950）は，指を膀胱に，他の指を膣内に挿入し，両指により体温計を尿道口に持ち来り，ピンセットで抜き出し，山本（1955）はヤング氏膀胱鏡により引き出し，黄（1957）は膀胱鏡にて体温計の長軸を尿道と一致せしめ，ゴム管にて被える腎臓鉗子を用いてこれの除去を行つているが，いづれも女子に於ける症例であり，土屋・峰の第2例は男子に於てこれを試みて失敗し高位切開を行つている。

我々も出来れば経尿道的に抜去せんと思い，膀胱を拡張し，体温計を可動ならしめんとつとめたのであるが，両端が膀胱壁につかえていて膀胱を拡張するも体温計が移動せず，これを動かせば破損する可能性が充分あつたので，より安全という見地から高位切開を行なつたものである。

結　　語

最近経験せる膀胱異物，体温計の1例を報告し，併せて本邦に於ける症例に就き．いささかの考察を行つた。

主要文献

1）石山・馬場：外科の領域，**2**：358，1954.
2）伊藤・大浦．泌尿紀要，**3**：659，1957.
3）市川：体性，**22**：269，1935.
4）石川：日外会誌，**31**：521，1920.
5）大矢：日皮会誌，**42**：331，1951.
6）加藤・黒田：日皮会誌，**49**：173，1958.
7）黄：臨牀皮泌誌，**11**：177，1957.
8）佐藤・浅井・野口・野崎・森：日皮会誌，**49**：950，1958.
9）土屋・峰：手術，**4**：215，1949.
10）中村・松下・日皮会誌，**47**：264，1956.
11）原田・小沢・斉藤・辻：日皮会誌，**42**：143，1951.
12）福田・日皮会誌，**49**：169，1958.
13）松山・石井：日外会誌，**28**：87，1917.
14）松本・渡辺：日皮会誌，**49**：955，1958.
15）南・上森：産婦の進歩，**3**：12，1951.
16）諸橋：皮尿誌，**28**：219，1919.
17）山本・大森：日皮会誌，**23**：224，1933.
18）山本・河野：皮紀要，**33**：141，1938.
19）山本：共済医報，**4**：452，1955.
20）山崎・玉置：泌尿紀要，**4**：264，1958.
21）渡辺：日泌会誌，**26**：539，1937.

第 I 図

ONOTON
小野薬品の新薬紹介
健保新採用
待望の非麻薬・注射薬
強力鎮痛剤
オノトン
〔特徴〕
◇鎮痛作用が強力（相乗効果）
◇発効が速か（10～20分で発効）
◇持続性（4～10時間持続）
◇注射が簡便（上膊部に筋注できる）
◇非麻薬
プロマジン塩酸塩主剤
（ピラビタール，スルピリン，アロバルビタール，塩酸ジフエンヒドラミン配合）
健保薬価 1cc 1A 23.30
2cc 1A 42.40 包装 各10A，50A
ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD.